

住宅性能証明書 発行手数料

2021年4月1日

新築・既存	住宅の種類	基準	区分	手数料(税込)
新築	戸建て	省エネ性	一般	82,500
			設計審査省略可能	60,500
		耐震性	一般	104,500
			設計審査省略可能	60,500
		バリアフリー	一般	104,500
			設計審査省略可能	60,500
	共同住宅	省エネ性	一般	別途見積
			設計審査省略可能	60,500
		耐震性	一般	別途見積
			設計審査省略可能	
バリアフリー	一般	60,500		
	設計審査省略可能			
既存	戸建て	省エネ性	一般	82,500
			設計審査省略可能	60,500
		耐震性	一般	104,500
			設計審査省略可能	60,500
		バリアフリー	一般	104,500
			設計審査省略可能	60,500
	共同住宅	省エネ性	一般	別途見積
			設計審査省略可能	
		耐震性	一般	別途見積
			設計審査省略可能	
バリアフリー	一般	60,500		
	設計審査省略可能			

※設計審査省略可能とは、フラット35S又は設計住宅性能評価で所定の性能が確認できることをいう。

※共同住宅の耐震性(免震構造)の発行手数料は60,500円とする。

※現場審査は提出図書と現場の整合性を審査するために行うもので、全てのケースで必須として手数料に見込んでいます。

※共同住宅でフラット35Sを取得している場合、原則下記の通りとする。
 現場審査手数料 55,000円 及び住戸ごとの発行手数料 3,300円
 ∴ 55,000円+3,300円×戸数